

様式 1 〔申し合わせ事項〕 【委員会、全協：共通様式】

令和元年 8月13日

東員町議会広報常任委員会委員長

山崎 まゆみ 様

東員町議会

鷺田 昭男

研 修 報 告 書

研修期間	令和元年 8月 6日 (火) ～ 令和元年 8月 7日 (水) 【 2日間】
研修 (視察) 先	大阪府泉南郡岬町、南河内郡河南町
目的 (テーマ等)	議会広報の編集作業の取り組みについて
資料添付の有無	有 ・ ☐ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページに記入すること。



令和元年8月13日

広報常任委員長 山崎まゆみ 様

東員町議会議員

鷲 田 昭 男

研修報告書

研修期間

令和元年8月6日（火）～8月7日（水）

研修場所

大阪府泉南郡岬町・南河内郡河南町

岬町 研修事項

両町共に議会広報紙を作成に際し、表紙・編集方針・住民参加など、どのように発行に結び付けているか両町の広報委員と協議を行いました。

まず岬町では、副町長・議長の両名が私たちに対し歓迎の挨拶をいただきました。

その後岬町の広報委員より、これまでの広報紙発行にいたる経過の説明がありました。広報誌は14年くらい前に廃止となっていました。2年前から町民の皆さんに見て頂く広報紙を発行しています。

14年前に行革を理由に廃止となりましたが、2年前から1年の任期で特別委員会として発足しました。（住民より議会の動きが見えないとの要望があったことが発行の要因）

その後質疑に入り委員より

質問 長く広報を発行していなかったことは何故ですか

答 編集能力がなかった。対応ができないと判断し意見交換会などで対応していた。

質問 紙面全体に数字が少ないようですか。

答 数字的なことは町の広報誌と重複するので載せない。あくまでも議員自体が何をすべきかに重点を置き「一般質問」に重点を置いている。

質問 議会広報紙を議員が配布のために戸数別に整理しているとのことですが。

答 町の広報誌配布と同時に各自治会に配布している。

その後事前質問について広報委員から答弁がありました。主なものは次の通りです。

1. 表紙については手にとって見てもらえる面白そうなものとしている。
2. 編集方針は「基本方針」を定め、モニター制度を取り入れている。
3. 住民参加については「こども」を表紙に載せ、家族が見てもらえるようにしている。

河南町研修事項

まず議長の挨拶を受ける。

次に広報委員長より広報紙の発行に際し現状の説明を受ける。

1. 手に取って見てもらえる表紙を考えている。〔躍動感のある表紙〕
2. こどもたちを主体に取り入れることが多い。
3. 表紙の内容を本ページに取り入れたい。
4. 見出しを大事にしている。
5. 住民の登場。例えばもの造りの人物（委員が自ら取材に行く）住民の声を取り入れたいのが目的。
6. 一般質問を1ページにしたことにより大変見やすくなった。
7. 質問の内容がわかるような写真を入れたい。
8. 課題としては、委員だけでは限界があるので印刷業者との連携を考えてゆきたい。
9. 表紙は動きのあるもの（人物）を考えている。

以上のように現状説明があり質問事項の説明を受けました。

主なものは表紙についてはアップで動きのあるものを撮影するように努めている。また、年齢層は気にせずにタイムリーなものを掲載している。また、裏表紙に「人シリーズ」を掲載し、住民の登場する企画に取り組んでいる。

広報誌作成に際し3ヶ月を要していることに疑問があります。特に表紙の写真が発行時と大きく異なることから、住民から違和感が生じないか疑問を残します。